

インドネシア自動車用鋼板製造・販売合弁会社(KNSS)の営業運転開始について

新日鐵住金株式会社(以下「新日鉄住金」)とPT KRAKATAU STEEL(PERSERO)Tbk(以下「クラカタウ社」)は、インドネシアにおける自動車用鋼板製造・販売事業を行う合弁会社「PT KRAKATAU NIPPON STEEL SUMIKIN」(以下「KNSS 社」)を設立し、工場の建設・立ち上げを進めてまいりましたが、この度、7月24日に営業運転を開始いたしました。

インドネシアの自動車マーケットは今後さらなる需要の伸長が期待されており、防錆鋼板・高張力鋼板等への自動車メーカーのニーズ拡大も見込まれております。これに対し、KNSS 社は、連続焼鈍ライン(冷延鋼板製造用)と溶融亜鉛めっきライン(亜鉛めっき鋼板製造用)を一体化させた最新鋭自動車鋼板製造ライン「Galvanizing, Annealing and Processing Line (GAPL)」を設置することで、自動車用外板、1.2GPa級までの高張力鋼板を含む高級・高品質の冷延鋼板・溶融亜鉛めっき鋼板を提供し、インドネシア自動車メーカーのニーズに的確に対応してまいります。

新日鉄住金とクラカタウ社は KNSS 社を通じ、高級・高品質鋼板の現地生産化により、インドネシア自動車産業のさらなる発展に貢献していく所存です。



[KNSS 社の概要](正式名称: PT KRAKATAU NIPPON STEEL SUMIKIN)

·設立: 2012 年 12 月

・工場所在地: インドネシア共和国バンテン州チレゴン・クラカタウ工業団地内

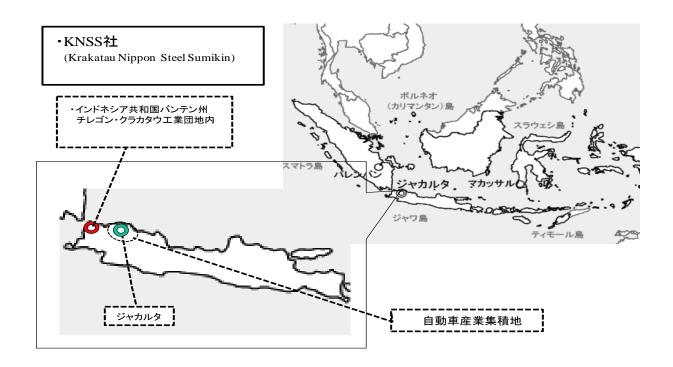
•社長: 有田直正

事業内容: 自動車用冷延鋼板、および(合金化)溶融亜鉛めっき鋼板の製造・販売

・資本金: 142 百万米ドル

・出資比率: 新日鐵住金 80%、クラカタウ社 20%

・生産能力: 48 万トン/年・設備投資額: 約3億米ドル・従業員数: 約280名



[クラカタウ社の概要(正式名称: PT KRAKATAU STEEL (PERSERO) Tbk)]

·設 立: 1971年

·代表者: President Director Mas Wigrantoro Roes Setiyadi

•所在地: (本社)チレゴン(ジャカルタ西 約 100km)

・総資産: 約39億米ドル(2016年実績) *インドネシア政府が株式の80%を保有

・事業内容: 薄板・形鋼・棒線・鋼管等の鉄鋼製品の製造・販売

・鋼材販売量: 約220万トン/年(2016年実績)

(お問い合わせ先) 総務部広報センター TEL:03-6867-2135, 2146, 2977, 3419

以上